



新刊

日本初の女流脚本家・少女小説作家

# 水島あやめの生涯

因幡純雄 著 定価 2,800 円 + 税 発行 2019 年 10 月 1 日

四六判・上製・264 ページ

## 水島あやめ

明治 36 (1903) 年 7 月 17 日新潟県の裕福な家に生まれ、大正 10 年上京。  
日本女子大学在学中に小説を書き始め、映画会社の小笠原プロダクションで脚本を学ぶ。  
大正 13 年に書いた脚本「落葉の唄」が映画化され、わが国初の女流映画脚本家としてデビュー。  
15 年松竹キネマ蒲田撮影所に入社、30 本近くの脚本を書いたが、のち児童文学に転向。  
昭和 14 年「小公女」を翻訳、15 年少女小説集「友情の小径」を発表、その叙情性と感傷性で少女たちに人気を博した。他の作品に「母への花束」「乙女椿」などがある。

## 読者の声

明治の末から昭和の終わりにかけて、働く女性として生きた水島あやめ。

私の少女時代、夢中になって読んだ少女小説の作者です。  
映画のシナリオライターの開拓者とは知りませんでした。  
現代では映画よりテレビのシナリオライターの活躍がめざましい時世ですが、半世紀前の働く女性の「草分け」の苦勞と努力があったからこそと痛感しました。(80代・女性)



アート&ブックス  
銀の鈴社

http://www.ginsuzu.com

〒248-0017 神奈川県鎌倉市佐助 1-10-22 佐助庵

TEL 0467-61-1930 水曜・日曜・祝日定休 ※夏期・年末年始休業

全国の書店、インターネット (Amazon など)、  
または出版社 (左記) でご注文いただけます。

※ 出版社へ直接ご注文の場合合計金額 5,000 円未満 (税別) で  
送料 550 円いただきます。

注文書 FAX 0467-61-1931 (24 時間受付) 書店様へ: 受注後、翌々営業日には各取次様へ納品いたします (トータル番号も含む)

書店様印 (書店様のみ)	日本初の女流脚本家・少女小説作家 <b>水島あやめの生涯</b> 因幡純雄 著 定価 2,800 円 + 税 ISBN978-4-86618-081-6 C0095 発行: 銀の鈴社	冊
	氏名 住所 (〒 ) 電話番号	